

おすすめデータベース紹介 調べ物に便利! JapanKnowledge

JapanKnowledge(ジャパンナレッジ)は、何かを調べたいときにおすすめなデータベースです。「何か」を調べるといっても幅広いのですが、ことば・言葉・英語・人物・歴史・地名・地域・時事用語・企業情報などを調べるといったことから、映像・音楽などのマルチメディアまで、たくさんのツールを横断的に検索でき、また、関連する項目やサイトも表示されるため、信頼できる情報を効率よく集めることができます。研究やレポート作成などに、ぜひお役立てください!

例:ピアノ(楽器)(日本大百科全書(ニッポニカ)|見出し自体)を閲覧。

調べたい単語を選択すると、該当する項目を簡単に調べることができます。

音楽も聴けます。

関連項目:
1. 鍵盤楽器
2. サントール
3. シンセサイザー
4. ダルシマー
5. 電子オルガン
6. 洋琴

関連サイト:
1. 楽しい連弾の部屋
2. 全日本ピアノ指導者協会
3. Piano on the Net
4. Piano World
5. 日本ピアノ調律師協会
6. STEINWAY & SONS
7. MUSIC PAL 学校音楽教育支援のページ
8. ピアノ概論
9. おはなしピアノ線
10. 日本ピアノ教育連盟
11. 全日本ピアノ運送連合協同組合
12. 日本ゴッドフスキー協会
13. 日本ピアノ研究会
14. ピアノ調律.net

参考文献・音響映像資料:
■中谷孝男著『ピアノの構造と知識』(1961・音楽之友社)
■岡啓成著『グラフィック ピアノの歴史』(1987・音楽之友社)
■斎藤義孝著『調律師からの贈物——グランドピアノの基礎知識』(1982・音楽之友社)
■アーベル著、服部幸三訳『ピアノ音楽史』(1957・音楽之友社)

コンテンツ内容

日本大百科全書(ニッポニカ)/日本国語大辞典/デジタル大辞泉/字通/数え方の辞典/誰でも読める日本史年表/ランダムハウス英和大辞典/プログレッシブ英和中辞典・和英中辞典/Web版・最新英語情報辞典/Encyclopedia of Japan/COBUILD英英辞典/CAMBRIDGE英英辞典/情報・知識imidas/現代用語の基礎知識/日本人名大辞典/JK Who's Who/亀井肇の新語探検/会社四季報(2009年3集夏号/法則の辞典/マルチメディア/週刊エコノミスト/NNA:アジア&EU 国際情報/東洋文庫/ニッポニカURLセレクト他

接続方法

図書館HP→「情報探索ポータル」→「辞書/事典を調べる」でJapanKnowledgeを選択し、 ボタンで接続。

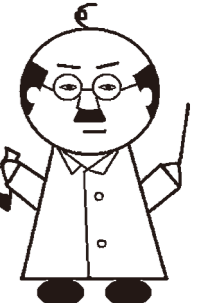
利用について

学内限定利用で、**同時接続は1人までです。**終了する際は、必ず ボタンで終了してください。



図書館Q&A2009

福大とりおき君とドクターブック問答集 ~図書館利用のポイント~



基本の心得

その1
わからないことがあったり迷ったりしたら、とにかくカウンターに相談せよ!

その2
図書館ホームページを駆使して情報を探索せよ! 携帯電話から利用できる機能もあるぞ。

[図書館ホームページ]
<http://www.lib.fukushima-u.ac.jp/>
⇒OPAC(蔵書検索/予約/利用問い合わせ)
<http://www.lib.fukushima-u.ac.jp/webopac/>
⇒学生ポータルステーション(オンラインサービス他)
<http://www.lib.fukushima-u.ac.jp/student-portal.htm>
⇒情報探索ポータル(学術情報を調べるための入口)
<http://www.lib.fukushima-u.ac.jp/joho/joho.html>

[携帯電話版]
<http://www.lib.fukushima-u.ac.jp/i.htm>
蔵書検索/利用問い合わせ/休館情報等

本を借りる

- Q** 図書館で、何冊まで、どのくらいの期間、借りることができるの?
- A** 君が福大の学生なのか院生なのかによって、冊数も期間も違う。学生は10冊3週間、院生は開架閲覧室20冊1ヶ月+書庫40冊3ヶ月となる。
- Q** 雑誌とか借りられないものがあるって本当? 図書館の中でしか使えないと不便だな...
- A** 貸出できないものも「閲覧」という当日限りの持ち出し利用ができるぞ。「図書閲覧申込書」でカウンターに申し込めばOKだ。貸出できないものは、雑誌・新聞・事典・辞書類、ビデオやDVDなど視聴覚電子資料群じゃ。ほとんどの単行本は貸出できるがのう。

コーナーの本

- Q** 授業関係の本を読んでおかなくちゃ...どうやって探せばいいのかな?
- A** 「シラバス掲載参考図書コーナー」は知っているかね? 開架1Fで、先生の名前ごとに本が並んでいる。1泊2日で借りることができるぞ。しかし、「禁帯出」ラベルつきのものや、試験の4週間前から終了までの期間は貸出できないのじゃ。貸出できない期間は「閲覧」による当日持ち出しを利用せよ!

コピーする

- Q** 図書館の本をコピーしたいけど、どこでできるの? 今日の新聞はコピーできる?
- A** 開架1Fのコピー機を使って、自分でコピーを取れるぞ。現金か生協のコピーカードが必要じゃ。ただし、本1冊まるごとのコピーや、当日の新聞、最新号の雑誌のコピーを取ってはいかん!! 本は全体の半分以下、新聞・雑誌は次号が出た後でなければコピーできぬ。コピー機前の著作権についての掲示をよく読み、ルールを守りたまえ。

本を探す

Q 探している本があるんだけど、図書館にあるんだろうか？

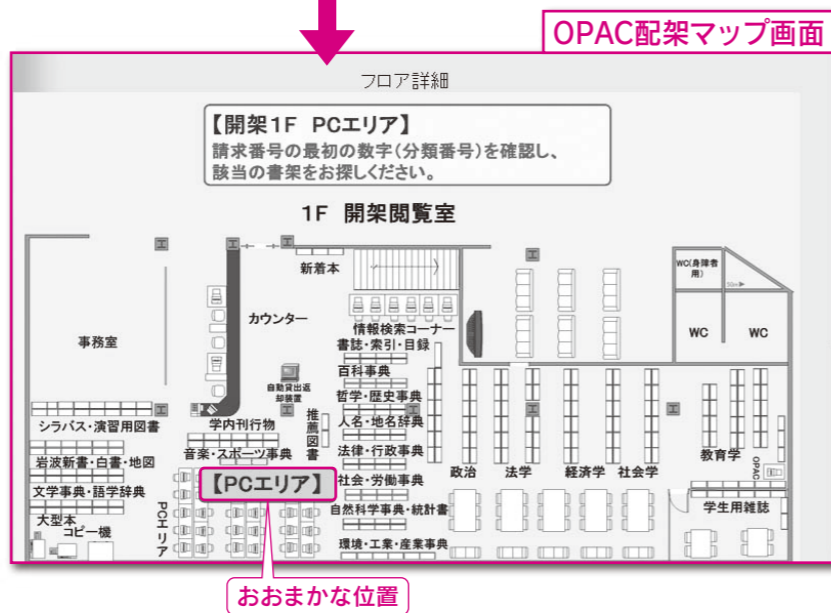
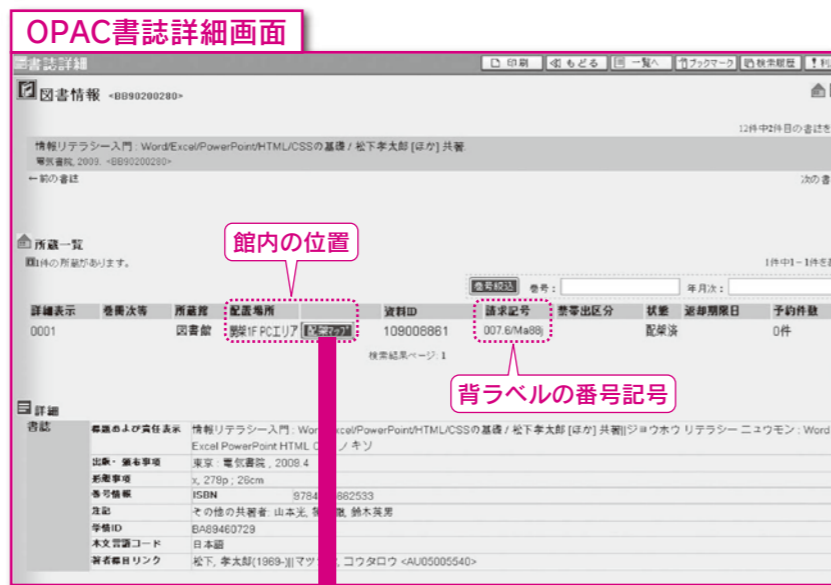
A OPAC(オーパック)で探してみたか？

Q OPAC?何のこと??

A OPACとはインターネットで図書館の蔵書を検索するためのシステムだ。キーワードや著者名などの様々な条件で、探しているものが福大にあるかないか調べることができる。図書館の中には自由に使えるOPAC専用パソコンがあるし、図書館ホームページ(<http://www.lib.fukushima-u.ac.jp/>)にアクセスすれば、図書館の外からでもOPACを使うことができるのじゃ。

Q OPACを使ってみて、本があることはわかったけど、どこにあるかさっぱりわからないよ!

A 検索結果の書誌詳細「所蔵一覧」の部分はメモしたか? 「配置場所」「請求記号」が重要だ。「配置場所」で開架があれば自分で取りに行けるが、書庫にあれば「図書閲覧申込書」を書いてカウンターに請求するか、入庫申込をして自分で書庫に入らなければならない。図書館の本は背表紙に「請求記号」を印刷したラベルが貼ってあり、同じ「配置場所」なら「請求記号」の番号順に並んでいる。OPACの「配架マップ」ボタンで、大雑把な位置もわかるようになっているぞ。



書庫の本

Q 古い雑誌を読みたいんだけど、雑誌コーナーにないよ! どうすればいいの? あと、古い新聞はどこ?

A 最新号以外の古い雑誌や、ロビーに出ていない新聞は書庫にある。書庫の本の使い方は前に答えたとおりだ。もしかしたら、君が探している巻は、福大に届いていないかも知れない。OPACを使って、福大にあるかどうか確認すべし!

Q 書庫の本で借りられるの?

A 単行本なら、ほとんどが貸出できる。貸出できないものも、必要なら「閲覧」で当日持ち出したまえ。

本を借りる・返す

Q 借りた本の返却期限を忘れちゃった…あと何冊借りられるんだっけ?

A カウンターに聞か、図書館ホームページ(OPAC左側のメニュー「利用問い合わせ」)でチェックできるぞ。

Q 図書館ホームページ? あれってIDとパスワード聞かれるけど、IPCのパソコンと一緒にかな?

A 図書館のIDとパスワードは、IPCやユニバーサルパスポートとは別物。IDには自分の学籍番号を入力せよ。パスワードは新入生向けガイダンスで案内しているが、わからなくなったらとにかくカウンターに相談じゃ。

Q 大変だ! 返却期限を忘れていた。

A 返却期限切れの本が残っていると、貸出ができなくなる。すぐに図書館に返すべし。きちんと返却さえすれば、すぐに別の本を借りることができるぞ。

Q 貸出の延長ってできるの?

A 返却期限より前に、カウンターへ学生証と貸出の延長をしたい本を持って行くべし。延長希望を伝え、次の予約が入っていなければ、継続して借りることができる。電話やインターネットでの延長はできないし、返却期限を過ぎても延長できないぞ。

本の予約

Q 「貸出中」の本を読みたい!

A 「予約」をすれば、返却後に貸出できるぞ。カウンターか図書館ホームページ(OPAC検索結果詳細「予約」ボタン)で申込できる。OPACの「利用問い合わせ」で、自分の予約本がどうなっているか、確認することも可能だ。

Q 配置場所が「研究室貸出」の本を読みたい…OPACの「予約」ボタンを押したのに、予約できなかったよ。これって使えないの?

A 「研究室貸出」の本は先生が利用中なので、カウンターで予約すべし。図書館から先生に交渉するぞ。「貸出中」の本と違って、図書館ホームページからの予約はできないが、読めないわけではないのだ。諦める前に、まずはカウンターに相談じゃ。

福島大学にない本を利用する

Q 読みたい本が福大にない! 自分で買うしかないかな?

A 福大にないものも、読むことができる方法はいくつかあるぞ。

- ① 福大の図書館に新たに置くようリクエスト
『備付希望図書申込書』をカウンターに提出すべし。
- ② 福島県立図書館の蔵書を福大に取り寄せ
使おうとしている本が福島県立図書館にある時の方法だ。県立図書館専用の「相互貸借申込書」をカウンターに提出すべし。急いでいる時なら、県立図書館に直接行って借りるというのもありだ。取り寄せの貸出も直接貸出も、福大図書館で返却できるぞ。
- ③ 県立図書館以外の図書館の蔵書を使う
県立以外の図書館からも、本を取り寄せて借りることはできる。一部分だけ必要なら、コピーを取り寄せも可能だ。ただし、いずれも送料やコピー代がかかる。直接行きたい時はカウンターで相談じゃ。県立図書館と違って、福大からの事前連絡が必要な場合があるからのう。君がどんな本を読もうとしているか、どの程度急いでいるかによって、①~③のどの方法がベストなのか異なってくる。迷ったらカウンターに相談せよ! ②③の方法を取る場合は、カウンターだけでなく、図書館ホームページ(学生ポータルステーション)からも申し込みできるぞ。

